

第69回定期大会
特集号

建設長崎

August
No.590

2014年8月15日
1部20円 組合員の購読料は組合費に含まず
印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者●北村政和 編集人●若杉孝雄

みんなの力を結集して仕事確保



労働条件改善、組織強化を図ろう！

建設長崎第六十九回定期大会が、七月十三日に長崎新聞社文化ホールで開催されました。大会には県下十五支部から選出された代議員をはじめ約二四〇名が出席。

大会は午前十時に里副委員長長の挨拶で開会されました。物故者に対する黙とうの後、大会諸役員の選出があり高谷資格審査委員長長の報告を受けて、大会の成立が宣言されました。

来賓で挨拶に立った高木義明衆議院議員は「働く皆様の安定雇用のためには、設計労務単価や賃金の引き上げが重要。建設業を魅力ある産業とし、若者の入職を促進することが大事だ。皆様の命、暮らしを守りたい」と挨拶。



議事では、平成二十五年活動経過報告や会計決算報告、平成二十六年運動方針案、会計予算案などを承認。

役員改選では、前田選挙管理委員長が平成二十六年度の役員の氏名を読み上げ、北村委員長、田中副委員長が新任となった他、新執行部が全員の拍手で承認決定しました。

今年は相川哲男前委員長、前田三男前副委員長の他六名の執行委員と執行委員待遇の北村前青年部長が退任。北村新委員長から感謝状と記念品が贈呈され、全員の拍手で労をねぎらいました。

新執行部を代表して北村委員長が「来年は組合結成増した支部、また技能功労表彰など各種表彰がありました。全建総連の勝野主司書記長からは社会保険をめぐる情勢などの報告がありました。

他に九州各県連組合の代表や推薦議員の皆さんから激励のあいさつを受けました。組織拡大で年間拡大目標を達成した支部や組織が純

増した支部、また技能功労表彰など各種表彰がありました。全建総連の勝野主司書記長からは社会保険をめぐる情勢などの報告がありました。



全建総連書記長
勝野 主司 氏



連合長崎事務局長
宮崎 辰弥 氏



民主党長崎県連合代表
衆議院議員
高木 義明 氏



社民党長崎県連合幹事長
泉原 正行 氏

来賓紹介

(敬称略)

全建総連書記長	勝野 主司
福岡県建設労働組合書記次長	矢野 誠
全福岡県建設労働組合執行委員長	原口 俊一
佐賀県建設労働組合連合会執行委員長	乙成 治義
熊本県建設労働組合執行委員長	楠元 繁芳
大分県建設合同労働組合執行委員長	船元 健市
連合長崎事務局長	宮崎 辰弥
長崎県平和運動センター事務局長	坂本 浩
長崎市地区労働組合会議議長	平野 忠司
長崎県労働者福祉協議会事務局長	栢田 憲二
九州労働金庫長崎県本部県本部長	森田 孝徳
全労済長崎県本部専務執行役員	友知 辰次
長崎県教職員組合中央執行委員長	川上 剛史
長建木材供給(株)取締役部長	水蘆 孝巳
建設長崎元執行委員長	前田 富雄
建設長崎前執行委員長	金子三智郎
社会民主党長崎県連合幹事長	泉原 正行
民主党長崎県総支部連合会代表・衆議院議員	高木 義明
長崎県議会議員	楠 大典
長崎県議会議員	山田 博司
長崎県議会議員	高見 健
長崎市議会議員	池田 章子
諫早市議会議員	田添 政継
大村市議会議員	村上 信行
佐世保市議会議員	早稲田矩子

大会出席者数

代議員	一一六名
執行部	四四名
書記局	五一名
来賓	二七名
合計	二三八名

七〇周年になる。六十九年間の歴史を糧に役員と書記局員が一丸となって組合の諸運動にまい進していく」と決意を述べました。

大会議長が「皆の力を結集して仕事確保・労働条件改善・組織強化を図ろう」と十二項目のスローガンを

読み上げ全員の拍手で採択。本大会で決定した運動方針を全力で推進するとの大会宣言を山下青年部事務局長が力強く宣言しました。

最後に丸田副委員長の閉会あいさつ、北村委員長の音頭で団結頑張ろうを三唱して定期大会を終了しました。

69回大会

大会諸役員

（敬称略）

●大会議長



山川 進（佐世保北）

金子芳雄（大村）

●大会運営委員長兼
資格審査委員長



高谷義信

●選挙管理委員長



前田三男

●大会書記



森 一公（市南支部担当）

井関一幸（大村支部担当）

建設長崎第69回定期大会スローガン(案)

- (1) 組織強化確立の為に、拡大を図り300名を加入させよう！
- (2) 集中的なふれあい行動の実践で、内部強化を図ろう！
- (3) 青年部・主婦会の充実を図り、家族ぐるみの運動に発展させよう！
- (4) 県下全域に住宅リフォーム助成制度創設と拡充を図ろう！
- (5) 設計労務単価の引き上げで、建設技能者の賃金を確保しよう！
- (6) 魅力ある建設産業を目指し、若年技能者が育つ環境を図ろう！
- (7) 長建国保の国庫補助を現行水準の確保で生命と健康を守ろう！
- (8) 助けあい共済の健全運営で、組合員の福祉共済の充実を図ろう！
- (9) 建設現場から労働災害撲滅と未適用現場をなくそう！
- (10) 大衆増税に反対し、納税者の権利を確立しよう！
- (11) 統一自治体選挙に勝利し、憲法を守ろう！
- (12) 機関紙「建設長崎」を充実させ、みんなが読む新聞にしよう！

在任中の御礼・今後の奮闘と飛躍発展を！

特に今年は、九州各県連組合からも執行委員長・代表の皆様に駆けつけて頂きました。誠にありがとうございます。

さて、昨年七月十四日に開催しました、第六十八回定期大会以降は、日本全体が激動した一年でした。昨年の参議院選挙結果は、自民党が単独過半数を獲得し、衆参のねじれ現象がなくなり、自民・公明による国会運営が、強硬に展開され、東北復興は遅々として進まない中、経済再生・景気回復を旗印に、消費税八%の引き上げ、集团的自衛

隊内でも昨年七月二十四日のことは、国も建設業界も若年技能者の不足が建設業界の危機だと強く認識した結果です。

また、建設国保の国庫補助については、三、〇六〇億四千万円で前年比七四億七千万円の減額となりましたが、被保険者の減少による療養支出減や組合特定被保険者の増加等を考慮すると、現行補助水準を確保できると言えます。

この事は、全建総連傘下組合が一体となって、組合員・家族によるハガキ要請行動や地元選出国会議員行動を、粘り強く展開した成果といえます。

私は、本日の定期大会で、執行委員長を退任いたしますが、代議員皆様の活発な議論の中から、新しい運動方針や予算等をご決定頂きたいと思っています。



相川哲男氏

権の解釈変更や原発・TPPの推進など、経済の安定を求める国民の声を無視する強権政治の道を推し進めています。

一方、建設産業を巡る動きでは、国土交通省が若年技能者の定着を図る為に、公共工事の設計労務単価をそれぞれ昨年、本年と大幅に引き上げました。建設業に従事する労働者は、ピーク時から二三八万人も減少し、四五〇万人を割り込んでいます。

また、建設国保の国庫補助については、三、〇六〇億四千万円で前年比七四億七千万円の減額となりましたが、被保険者の減少による療養支出減や組合特定被保険者の増加等を考慮すると、現行補助水準を確保できると言えます。

果といえ、また、組織の強化拡大の取り組みでは、この一年間、拡大目標三〇〇名を設定し、拡大行動を展開してきました。その結果、二六六名の新加入者を迎えることが出来ました。厳し

い中でも、年間拡大目標を東長崎、浦上東、佐世保東、浦上西、北松の五支部が見事達成し、浦上東、浦上西、東長崎の三支部が年間組織純増を果たしました。反面、社会保険・市町村国保加入や仕事不足や転廃業等で、全体的には、組織減少になってしまいました。

職域防衛・仕事確保の取り組みでは、県に対して、粘り強い要請行動を行った結果、新しい運動方針や予算等をご決定頂きたいと思っています。

私は、本日の定期大会で、執行委員長を退任いたしますが、代議員皆様の活発な議論の中から、新しい運動方針や予算等をご決定頂きたいと思っています。

要求実現には生の声を自治体へ

執行委員長あいさつ

結果、推薦議員団のご協力もあり、念願の住宅性能向上リフォーム助成制度を創設して頂き、三億円が予算計上されました。今年も同額の三億円が計上されています。県下各市町に大反響であります。

新しい執行部には、来年四月に施行されます、統一自治選挙を戦い抜いて頂き、更なる建設長崎の飛躍発展に、ご奮闘頂きますよう、節にお願ひ申し上げ、執行委員長のあいさつと致します。

私達の諸要求実現には、国や地方自治体に生の声を届けなければなりません。その為には、どうしても推薦議員団のお力添えが必要です。

祝電・メッセージ（順不同・敬称略）

衆議院議員 長崎県議会議員 高木 義明	長崎県議会議員 浜口 俊幸	長崎県議会議員 西川 克己	長崎市長 田上 富久	諫早市長 宮本 明雄	島原市長 古川隆三郎	雲仙市長 金澤秀三郎	西海市長 田中 隆一	佐世保市長 朝長 則男	松浦市長 友広 郁洋	平戸市長 黒田 成彦	島原市議会議員 草野 勝義	時津町長 吉田 義徳	長与町議 吉田 慎一	全建総連北海道建設労働組合連合会 工藤政志郎	秋田建築労働組合 佐々木澄夫	山形県建設労働組合連合会 三浦 一男	福島県建設労働組合連合会 宮地 明	茨城県建築連合会 中野 進	栃木県建設労働組合 手塚 邦雄	群馬県建築業組合連合会 森田 良雄	建設埼玉 吉田 三男	埼玉土建一般労働組合 斉藤 顕	千葉土建一般労働組合 鈴木 徳男	首都圏建設産業ユニオン 伊東 昇	神奈川県建設労働組合連合会 白田 宏記	山梨県建設組合連合会 深澤 俊雄	長野県建設労働組合連合会 林 衛	全建総連岐阜建設労働組合県本部 嶋田 繁	全建総連静岡県建設労働組合 鈴木 勉	愛知県建築組合連合会 久野 弘	全愛知建設労働組合 横山 貢	三重県建設労働組合 杉川 光孝	全京都建築労働組合 吉岡 徹	大阪建設労働組合 関谷 英雄	兵庫県建設労働組合連合会 貴田 博明	奈良県建築労働組合 近井 教博	奈良県建設業振興会 栗山 司	和歌山建設労働組合 坂本 和美	鳥取建築連合会 池田 勝美	島根県建築組合連合会 津森 強	岡山県建設労働組合 塩田 康弘	広島県建設労働組合 奥川 正司	建設山口 山本 克己	徳島県建設労働組合 西岡 孝義	フレッセ 緒方 巧	香川建設労働組合 中西 孝司	愛媛県建設労働組合 高岡 聖泰	高知県建設労働組合 杉本 義忠	福岡県建設労働組合 下川 一雄	佐賀県建設労働組合連合会 乙成 治義	大分県建設合同労働組合 船元 健市	宮崎県建設産業労働組合 吉行 博己	鹿児島県建設技能者組合 皆元 鐵夫
---------------------------	------------------	------------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	------------------	---------------	---------------	---------------------------	-------------------	-----------------------	----------------------	------------------	--------------------	----------------------	---------------	--------------------	---------------------	---------------------	------------------------	---------------------	---------------------	-------------------------	-----------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-----------------------	--------------------	-------------------	--------------------	------------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------------	--------------------	--------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

大会宣言

山下青年部事務局長

私たちは本日、建設長崎第69回定期大会を開催し、新年度の運動方針として、組織強化と拡大、仕事と生活を守る取組みを決定した。

安倍政権は、大型の経済政策で公共事業費の増額や法人税の減税、輸出型企業の競争力強化等を背景に景気回復を進めているが、それは大企業の大規模な収益向上のみが目立ち、中小の現場で働く人の仕事と生活は依然厳しいままであり、消費税増税による物価は上がっても収入は増えず、景気回復の実感はない。

私たちの念願だった県住宅性能向上リフォーム支援事業は本年も 3 億円が予算化され 2 年目となった。仕事確保と大きな経済波及効果が期待できる「住宅リフォーム助成制度」を引き続き、県下各自治体に創設・拡充を要請し、地域に根ざした地元工務店の受注機会と適正価格の回復によって若手技能後継者が育つ賃金・労働条件の環境づくりをめざしていかねばならない。

また、私たちの生命と健康を守る建設国保は、建設労働者にとって最も適した健康保険であり、組合の歴史は国保の育成強化を求める運動と連動して推進してきた。私たちは建設国保の補助金獲得と医療保険制度の一元化に反対し、全国の仲間とともに建設国保を守る運動に全力で取り組んでいく。

来年の組合結成70周年に向けて、組織の再構築と拡大を図り、来春の統一自治体選挙に勝利し、組合員の仕事と生活、命と健康を守り、私たちが望む政策制度の要求実現を目指していこう。

建設長崎は、仲間の仕事と暮らしを守るため「皆の力を結集して、仕事確保、労働条件改善、組織強化を図ろう!」をメインスローガンとして本大会で決定した運動方針を全力で推進することを宣言する。



執行委員長に選任を頂きました北村でございます。新執行部を代表してご挨拶を申し上げます。

今、日本経済は上向きになっていると言われていますけども、長崎県内、特に建設業に携わる中小の仲間は依然として厳しい現状が

という狙いがある訳であります、今公共工事の現場でも中々守れない状況、本来ならば公共工事現場でしっかりと守られて、そして民間の工事現場にまでその単価が反映される、そういった状況作りができないと人手不足の解消には繋

邁進をしてまいる所存です。どうか本日ご出席頂いている皆様にもご協力を賜り、建設長崎が益々発展するように頑張つてまいりたいと思います。

どうかこの一年間よろしくお願ひ申し上げます。



北村政和新委員長

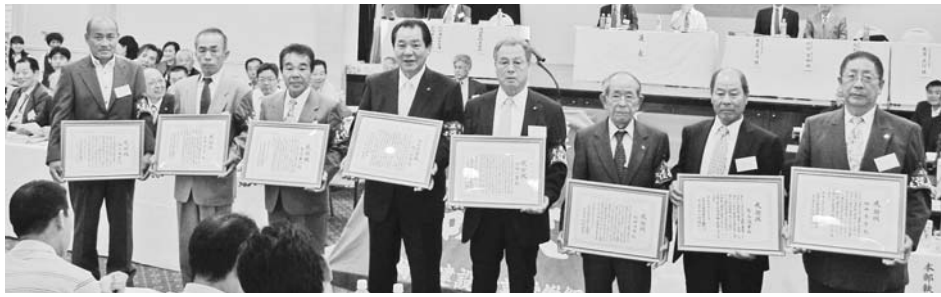
続いております。
 そういった中で、
 国は社会保険の加
 入促進あるいは公
 共工事の設計労務
 単価を二年連続引
 き上げ、そして建
 設技能者の減少に
 歯止めをかけよう
 となつて、組合の諸運動に全力で

取り組んでいきます。
 また、来年は組合結成七十周年
 の記念すべき年になります。六十
 九年間の運動の歴史を糧にしなが
 ら、この一年間役員と書記局一丸

かりません。
 組合としては、標準見積書の書
 き方、法定福利費の全額支給確保

新執行委員長あいさつ

退任される役員の皆さんお疲れ様でした



(敬称略)

本部執行委員（佐東）
田 中 秀 幸

本部執行委員（市南）
葛 島 俊 幸

本部執行委員（西彼）
松 林 満 男

副委員長（浦上西）
前 田 三 男

執行委員長
相 川 哲 男

本部執行委員（佐中）
末 吉 重 一

本部執行委員（佐中）
田 中 清 士

本部執行委員（佐北）
柚 元 美 則

執行委員待遇（北松）
北 村 亮 樹



本部執行委員（浦上東）
野口 耕平



本部執行委員（市南）
小宮 清治



副委員長（浦上東）
田中 秀則



執行委員待遇（市南）
山下 洋二



会計監査（佐世保中央）
川元 俊彦



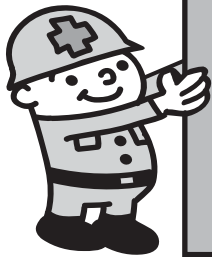
本部執行委員(佐世保中央)
宮野 喜吉

新本部役員

平成26年度本部役員名簿

◎新任

役職名		氏名		出身支部		職種		新再任別	
◎執行委員長	北村政和	西	彼	専	從	新	再	任	
◎執行委員長	舩津栄市	市	専	大	工	再	再	任	
副執行委員長	丸田 勉	佐世保東	大	工	再	再	再	任	
副執行委員長	高谷 義信	諫 早	大	工	再	再	再	任	
副執行委員長	里雄二郎	東 長 崎	大	工	再	再	再	任	
◎副執行委員長	田中 秀則	浦 上 東	左	官	新	再	再	任	
書 記 長	田上 一郎	浦 上 西	専	從	再	再	再	任	
書 記 次 長	石田 哲雄	浦 上 西	専	從	再	再	再	任	
執行委員	佐藤 圭介	浦 上 東	専	從	再	再	再	任	
執行委員	西平 博之	佐世保東	専	從	再	再	再	任	
◎執行委員	若杉 孝雄	中 央	中	専	從	新	再	任	
執行委員	内野 幸雄	中 央	中	大	工	再	再	任	
執行委員	本多 常秋	中 央	中	型 枠 大 工	再	再	再	任	
執行委員	北村 五男	大 浦	大 左	官	再	再	再	任	
執行委員	平山 正則	大 浦	大 左	官	再	再	再	任	
執行委員	山本 秀夫	市 南	市 南	大 工	再	再	再	任	
◎執行委員	小宮 清治	市 南	市 南	大 工	新	再	再	任	
執行委員	里 澄宏	東 長 崎	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	尾上 正範	東 長 崎	左 官	再	再	再	再	任	
執行委員	村岡 広明	浦 上 西	左 官	再	再	再	再	任	
執行委員	佐藤 昭彦	浦 上 西	塗 装 工	再	再	再	再	任	
執行委員	田崎 順一	浦 上 東	畳 工	再	再	再	再	任	
◎執行委員	野口 耕平	浦 上 東	内 装 工	新	再	再	再	任	
執行委員	植田 勝次	西 彼	瓦 工	再	再	再	再	任	
執行委員	井手 保	西 彼	左 官	再	再	再	再	任	
執行委員	樋口 義雄	諫 早	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	田崎 義光	諫 早	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	伊藤 一廣	大 村	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	中尾 政男	大 村	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	木之田 隆	島 原	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	山田 哲夫	島 原	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	塚本 芳美	佐世保中央	大 工	再	再	再	再	任	
◎執行委員	宮野 喜吉	佐世保中央	大 工	新	再	再	再	任	
執行委員	茅原喜志男	佐世保東	土 木 工	再	再	再	再	任	
執行委員	長島 則行	佐世保東	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	小林 健治	佐世保北	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	福田 栄治	佐世保北	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	須藤 輝久	北 松	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	近藤 力也	北 松	大 工	再	再	再	再	任	
執行委員	寺田 孝弘	平 戸	大 工	再	再	再	再	任	
◎執行委員	岡田 眞	浦 上 西	大 設 計 士	新	再	再	再	任	
會計監査	平出 壽夫	諫 早	大 工	再	再	再	再	任	
會計監査	木下 忠明	諫 早	大 工	再	再	再	再	任	
會計監査	川元 俊彦	佐世保中央	大 工	新	再	再	再	任	
執行委員待遇	村上 昌也	諫 早	青 年 部	再	再	再	再	任	
◎執行委員待遇	山下 洋二	市 南	青 年 部	新	再	再	再	任	
執行委員待遇	馬場ヒロ子	中 央	主 婦 会	再	再	再	再	任	
執行委員待遇	渡邊 克子	大 村	主 婦 会	再	再	再	再	任	
特別執行委員	澤山 敬子	本 部	専 從	再	再	再	再	任	
特別執行委員	淵上 武司	北 松	専 從	再	再	再	再	任	
◎特別執行委員	大賀 修司	諫 早	専 從	再	再	再	再	任	
名譽執行委員	相川 哲男	西 彼	大 建 築 士	再	再	再	再	任	
◎本 部 理 事	工藤 是正	大 浦	大 工	新	再	再	再	任	
◎本 部 理 事	前田 三男	浦 上 西	大 工	新	再	再	再	任	



第69回 定期大会に参加して

情熱と誇りを感じた

○大浦支部

古里 一紀

最も印象的だったのは役員改選の議案でした。退任される方々の永い月日の出来事や、思ひ出話を聞き、組合に対する情熱と誇りを感じました。同時に、新役員の皆さんの団結力とやる気が頼もしいと思いました。

青年部活動に役立てたい

○東長崎支部

米村 喜一

初めて大会に参加させて頂き、規模の大きさに驚きました。この大会で組合の活動方針や、決算・予算などがよく解るようになりました。この貴重な経験を、今後の支部青年部の活動などに少しでも役立てたいと思います。

組合の力強さを感じた

○浦上西支部

下川 孝貴

初めて参加させて頂き、改めて組合の力強さを感じました。また全建総連の勝野書記長のお話が印象深く勉強になりました。各支部役員の方々の熱心さに感心し、今後も組合の一員として出来るだけ協力していきたいと思っています。

組織力と真剣な姿に感心

○西彼支部

川口 克己

じたことは、来賓の方の挨拶で、ほとんどの方が相川執行委員長の話に触れ、人望の厚さと、偉大さを感じました。建設組合の組織力の凄さ、皆様の真剣な姿に感心しました。また機会があれば参加したいと思います。

参加して活動内容が解った

○中央支部

福田 修

い方々は、一度参加して建設長崎がどんな活動をし、自分たちが納めた組合費がどう使われているか知るのも大事でないかと思っています。活動内容が解る事で一人一人の認識も変わるのではないのでしょうか。全建総連の勝野書記長の情勢報告は、私の知らない事が多く聞き入っていました。

夢と希望を持てる環境作りを

○平戸支部

橋本 利浩

定期大会を終えて、一番に思う事は若手職人の減少。これを食い止めるには、やはり職人の賃金と職場環境の改善だと思いました。未来ある若者が夢と希望を持って職人になる職場環境作りが大事だと思います。

組合活動の勉強になった

○佐世保東支部

下田 政則

今回初めて本部定期大会に参加しました。来年度は分会長をやることになっているので、今後の活動の為に、改めて組合活動について勉強することができ、良い機会となりました。

議案もスムーズでいい大会だった

○佐世保中央支部

大島 和敏

今年の大会は、相川委員長が退任されるので議案もスムーズに行き、大会で笑い声などが聞こえるいい大会だった。相川委員長 お疲れ様でした。

組合活動に積極的に取り組みたい

○島原支部

田中 努

たので、とても勉強になりました。建設業はとても厳しい状況にあると考えられます。この現状を打開するためにも、私たちの世代が奮起しなければならぬと改めて感じました。今後も組合活動に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

若年層の力と参加が必要

○浦上東支部

中尾 亮

これは、組合が社会情勢に沿った形であると認識しましたが、組織を活性化するには、若年層の参加や力が必要だと思います。私は青年部員として若者に魅力ある組合になるように今後とも支部、青年部の活動に協力していこうと思っています。

組合全体と地域の和を大切に

○佐世保北支部

古里 福美

初めて定期大会に参加し、まず組合に加入して二十年。今後は組合活動に積極的に取り組み組合全体の和と地域の和を大切にして組合全体が発展するように、協力して今の厳しい荒波を乗り越えて行こうと、大変な事が大きい大会でした。

組織拡大に貢献したい

○北松支部

田中 祐二

あつという間の一日でした。今回印象に残ったのは相川委員長の勇退でした。兄の話など組合員の事もよく覚えておられ、私の話には触れられず少し寂しかったですが、長い間お疲れさまでした。北松支部が拡大で表彰され、私も拡大に少しでも貢献できればと思います。

思い新たに組合運動を頑張りたい

○市南支部

小宮 清治

私は、長年にわたり支部の副支部長を務めて参りましたが、今大会より本部執行委員として務めさせて頂く事となりました。大会では、新旧役員の交代に際し、それぞれ挨拶があり、組合に対する熱い想いが伝わってきました。私も、思いを新たに、組合運動に頑張ろうと思いました。

組合への関心が高まった

○諫早支部

酒井 修

初めて定期大会に参加し、普段は中々考える事のない年間通しての活動について、考える事が出来ました。また、会計報告を聞く事で、組合への関心が高まりました。本日決定した事項に従って、一年間組合活動に取り組みたいと思います。

とても勉強になった

○大村支部

早川 和男

初めて定期大会に参加させて頂き、組合も入ったばかりで、わからない事ばかりでしたが、今回の大会で組合の様々な取り組みなどがわかりとても勉強になりました。今後も出来る限り組合活動に参加したいと思います。



○書記局 (島原担当)
牛島 貴裕

○書記局 (本部担当)
山本祐一郎



○書記局 (本部担当)
松崎 輝美

○書記局 (中央支部担当)
小島 三佳



○書記局 (長建国保担当)
真摯に頑張っていきたい

○書記局 (本部担当)
組合員さんのお役に立てるよう



○書記局 (本部担当)
とても貴重な経験となった

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

今回初めて建設長崎定期大会に参加させて頂き、大会の規模の大きさに圧倒されましたが、その中で「組合とはどういうものか」「書記局員とはどうあるべきか」を改めて考え直すきっかけとなりました。今回の経験を生かし、組合員の皆様のお役に立てるよう努力して参りたいと思います。

大会の参加となります。現在の建設業界の課題や、被災・防災における建設業の役割を学ぶとともに、一年間の組合の活動を知る、とても良い機会となりました。今後とも組合員の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

初めて定期大会に参加させて頂き、組合員さんの声を生で聞くことが出来て、貴重な経験となりました。北村委員長のもと、組合員さんのお役に立てるよう、日々の仕事を頑張っていきたいと思っています。

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を

技能後継者に魅力ある建設産業の構築を



更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

更なる発展のため会員の総力を結集しよう

平成26年度 長崎県特定健診(集団健診)実施日程表〈市町の共同実施分〉

今月号には10月～12月の実施分のみ掲載しています。

平成26年度特定健康診査の各市町における集団健診の日程です。特定健康診査は各市町で受診する事も出来ます。お住まいの地区で実施される集団健診日程の中で、都合のよい日をご利用下さい。なお、各市町の集団健診をご利用される場合、以下の注意事項があります。

- 《注意事項》
1. 受診の際は、長建国保が発行した「受診券」及び「保険証」、記入済み「質問票」を必ず持参して下さい。事前予約等は必要ありません。

- (但し、佐世保市、大村市、対馬市、長与町は事前に要予約となります。また、それぞれの各市町に住所を有する方のみ受診可能、となっておりますのでご注意下さい。)
2. 集団健診実施の市町であっても、各市町国保加入者等の健診が優先となる為、会場によっては予定人数に達する等の理由により、受診出来ない場合もあります。
 3. 掲載の日時、会場等については、変更される場合もあります。(※詳しくは各市町が発行している広報紙をご覧ください。)
- 毎日を健康に過ごす為、年に一度、特定健診を受診しましょう！

	日 時		会 場	がん検診		日 時		会 場	がん検診
長崎市	10月 1 日	9:30～11:00 13:30～15:00	川原地区公民館	肺がん、大腸がん、前立腺がん	諫早市	10月 6 日	8:30～11:00	飯盛ふれあい会館	胃がん、大腸がん
	10月 2 日	9:30～11:00 13:30～15:00	椿が丘自治公民館 岳路自治公民館	肺がん、大腸がん、前立腺がん		10月 7 日	8:30～11:00	高来会館	胃がん、大腸がん
	10月 3 日	9:30～11:00 13:30～14:30	大浦地区公民館			大村市	11月17日	9:00～10:30 13:00～14:30	郡地区公民館
	10月 6 日	9:30～11:00 13:30～15:00	総合地域施設(宮崎集会所) 三和木場自治公民館	肺がん、大腸がん、胃がん(午前中のみ)、前立腺がん	11月18日		9:30～11:00 13:30～15:00	大村市民会館	肺がん、大腸がん
	10月 7 日	9:30～11:00 13:30～15:00	健康づくりセンター	肺がん、大腸がん、胃がん(午前中のみ)、前立腺がん	11月19日		9:00～10:30 13:00～14:30	大村市コミュニティセンター	肺がん、大腸がん
	10月 8 日	9:30～11:00 13:30～15:00	晴海台地区公民館	肺がん、大腸がん、胃がん(午前中のみ)、前立腺がん	11月20日		9:00～10:30 13:00～14:30	大村市コミュニティセンター	肺がん、大腸がん
	10月 9 日	9:30～11:00 13:30～15:00	為石地区公民館	肺がん、大腸がん、胃がん(午前中のみ)、前立腺がん	対馬市	10月18日	7:00～8:00 9:30～11:00	小船越コミュニティセンター 豊玉町保健センター	
	10月10日	9:30～11:00 13:30～15:00	蚊焼地区公民館	肺がん、大腸がん、胃がん(午前中のみ)、前立腺がん		10月20日	7:00～8:30 10:00～11:30	今里漁民センター 美津島文化会館	
	10月15日	9:30～11:00 13:30～15:00	南公民館 新戸町公民館			10月21日	8:00～11:00	美津島文化会館	
	10月17日	9:30～11:00 13:30～14:30	福田地区公民館			10月22日	7:00～8:30 10:00～11:30	仁田コミュニティセンター 峰地区公民館	
	10月24日	9:30～11:00 13:30～14:30	ダイヤランド・小ヶ倉ふれあいセンター			10月23日	7:00～7:45 9:30～10:30	琴住民センター 上対馬総合センター	
	10月25日	9:00～11:00	長崎ワシントンホテル	肺がん、大腸がん、胃がん、前立腺がん		10月24日	7:00～8:00 9:30～11:00	上県町ふれあいプラザ 上県町地域福祉センター	
	10月29日	9:30～11:00 13:30～15:00	北公民館(チトセピア3F)			10月25日	7:00～8:15 10:00～11:30	久根保健福祉館 金田小学校体育館	
	10月30日	9:30～11:00 13:30～15:00	滑石公民館			10月26日	7:00～8:15 10:00～11:30	豆酸小学校体育館 ありあけ会館	
	11月15日	9:30～11:00 13:30～15:00	南部市民センター2F		長与町	11月14日	9:00～11:30	長与町健康センター	肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がん
	11月26日	9:30～11:00 13:30～14:30	西公民館			11月15日	9:00～11:30	長与町健康センター	肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がん
	11月28日	9:30～11:00	中央保健センター (市役所別館地下1F)		東彼杵町	11月 6 日	8:30～10:30 13:00～15:00	木場研修施設 総合会館保健センター	大腸がん、肺がん、前立腺がん
	12月 1 日	9:00～11:00	長崎ワシントンホテル			11月 7 日	8:30～10:30 13:00～15:00	坂本コミュニティセンター 総合会館保健センター	大腸がん、肺がん、前立腺がん
	12月 2 日	9:30～11:00	小江原地区ふれあいセンター			11月 9 日	8:30～14:30	総合会館保健センター	大腸がん、肺がん、前立腺がん
	12月 3 日	9:30～11:00 13:30～14:30	江平地区ふれあいセンター		川棚町	10月 8 日	午前中	川棚町中央公民館	胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん
	12月 4 日	9:30～11:00 13:30～15:00	三川地区ふれあいセンター 緑が丘地区ふれあいセンター			10月 9 日	午前中	川棚町中央公民館	胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん
	12月 5 日	9:30～11:00 13:30～15:00	北公民館(チトセピア3F)			10月10日	午前中	川棚町中央公民館	胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん
諫早市	10月 5 日	8:30～11:00	飯盛ふれあい会館	胃がん、大腸がん	佐々町	10月 1 日	7:00～11:00	佐々町健康相談センター	肺がん、胃がん、大腸がん、子宮がん、乳がん、前立腺がん

本部青年部

全国青協交流集会へ参加

七月十三・十四日に開催された全国青協交流集会に参加して来ました。

今回は熊本県での開催ということで、五月に開催予定であった九地協交流集会を取り止めて、今回の集会に建設長崎より十名（県北総支部より九名）参加。九州の各県連・組合からは七十名ほどの参加がありました。

今回は熊本県での開催ということで、五月に開催予定であった九地協交流集会を取り止めて、今回の集会に建設長崎より十名（県北総支部より九名）参加。九州の各県連・組合からは七十名ほどの参加がありました。

今回、交流企画で十四班に分かれて、各班で4コマ漫画の作成を行いました。

優勝した班の内容は、現場で実際にあった失敗談で、解体する住宅を間違え、隣家を解体してしまったという内容でした。

建設長崎第六十九回定期

翌日は、市電を

各班に分れて、4コマ漫画を作成中



四台貸し切り、熊本城の見学でしたが、大雨に見舞われ、それもまた記憶に残る集会となりました。

（本部青年部長 村上 昌也）

全建総連街宣車で県内宣伝行動

～相川会長、田上書記長、石田書記次長で～



七月十八日から十九日にかけて長崎に全建総連街宣車が来て県内の宣伝活動を行いました。

消費税は今年四月に八％に引き上げられ、来年十月には、更に一〇％になる恐れがあります。

九州一円を消費税反対の宣伝活動を行ってきた街宣車を雲仙市多比良港で十八日に熊建労から引き継ぎ、その日は、島原半島を一周。

翌日は長崎市内から西彼杵半島を通り佐世保市内を通り、嬉野インターで佐賀建連に引き継ぎました。

全建総連は、消費税の引き上げに反対し、全国の仲間と一緒に頑張ってキャラバンカー巡回宣伝を全国的にまわっています。

建設長崎も署名活動を中心に反対運動を継続していきますので、皆様のご協力をお願い致します。（石田）

西彼支部長と連合分会日帰り旅行会

近場でゆつくり親睦旅行

西彼支部長と連合分会では、七月二十五日（金）に全体四十名の参加で、『日帰り旅行会』を開催しました。

今回は、近場でゆつくりということ、軍艦島見学と伊王島にてバーベキュー大会を行いました。

軍艦島は桟橋が故障しており、上陸しての見学が出来ず、アナウンス付きの船上からの見学となりました

（尾崎 光生）

長崎県住宅省エネルギー施工技術講習会開催のご案内【CPD 認定講習 6 単位】

住宅省エネルギー化の必要性

近年、地球温暖化の影響による環境の変化で、例年に類を見ない集中豪雨や高温化現象がみられ、この対策として自然エネルギーの活用が緊急課題となっています。

国の取り組み

そこで、国は住宅・建築分野における重要課題として、自然環境に優しい低炭素社会に向けた省エネ住宅・エコリフォームの促進を決定しました。そこで、当面の取り組みとして、新築住宅における省エネ基準適合率を平成32年度までに100%にすることを目標に掲げ、施工者や設計者を対象とした施工講習会を全国各地で開催しながら20万人の技術者の賛成を進めています。

長崎県と建設長崎の取り組み

長崎県内でも2千名程度の賛成を目標に各地で講習会を開催しており、既に大手や地場の住宅企業の職方さん等を中心に現在まで426名（一昨年167名、昨年259名）が受講され、いち早く関連する助成制度の活用や、新基準の省エネ住宅に対応されています。つきましては、今後住宅省エネルギーが義務化されるにあたり、建設長崎としても新基準の省エネ住宅の施工やエコリフォームの需要に対応できるように、標記講習会を開催します。

諫早・県央地区

- ・日時 平成26年10月5日(日) 9時受付、9時30分～17時(講習、終了考査等)
- ・会場 つくば倶楽部 諫早市津久葉町5-115(貝津工業団地内) 0957-25-2560
- ★申し込み先 建設長崎諫早支部(諫早市八天町21-11) FAX0957-24-1794 TEL0957-24-3800
- ※申し込み締切り 平成26年9月26日(金)

長崎地区

- ・日時 平成26年10月25日(土) 9時受付、9時30分～17時
- ・会場 建設長崎本部 長崎市城山町17-58
- ※申し込みは、(一社)長崎県中小建設業協会 FAX095-824-7563 TEL095-824-4028

佐世保地区

- ・日時 平成26年11月22日(土) 9時受付、9時30分～17時
- ・会場 佐世保市労働福祉センター 佐世保市稲荷町2-28
- ※申し込みは、(一社)長崎県中小建設業協会 FAX095-824-7563 TEL095-824-4028

★受講費用等

受講料 1,000円 終了証発行手数料 賞状型1,000円、カード型2,000円

※代金は当日会場で徴収します。

※カード型終了証は顔写真が必要です。カード型終了証をご希望の方は講習会受付時に写真撮影を行います。

★申し込み方法 別紙、申し込み用紙にてFAXか郵送、持参して頂くかして申し込みください。

（主催）長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会

事務局（一財）長崎県住宅・建築総合センター内 TEL095-825-6944

建設現場従事者の産業廃棄物・汚染土壌排出管理者講習会

新築、解体、リフォーム、設備、内装、掘削工事など、広く建設現場に従事される方々を対象に、産業廃棄物や汚染土壌の適正処理に関する講習会を開催します。

有害廃棄物による健康被害や不法投棄などのトラブルを防ぐための正しい知識や情報を身につけることが目的です。

日 程：産業廃棄物コース

平成26年 10/24、12/12

平成27年 2/13、3/13

日 程：残土・汚染土コース

平成26年 9/18、11/13

平成27年 2/26

時 間：13：00～15：00

場 所：（公財）産業廃棄物処理事業振興財団…東京・神田駅前

受講料：3,000円（テキスト代含む）

－出張講習（講師派遣）もいたします－

講習終了後に修了試験を行い、合格者には、修了証及び修了を示すステッカーを授与します。

受講申し込み先／問い合わせ先

公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団 講習会事務局

●電話 03-3526-0155 ●Eメール seminar@sanpainet.or.jp

●ホームページ（産廃情報ネット）http://www.sanpainet.or.jp/

★施工技術者講習カリキュラム

9：00～9：30	受 付
9：30～9：40	開会、趣旨説明、スケジュール確認
9：40～12：00	施工技術者講習テキスト・基本編 第1章 これからのすまい 第2章 建築による省エネ化 第3章 設備による省エネ化 第4章 断熱設計 第5章 開口部設計 DVD放映、断熱施工、設備配管
12：00～13：00	昼休み（昼食は各自で準備）
13：00～17：00	施工技術者講習テキスト・基本編 住宅の断熱施工 第6章 断熱リフォーム 第7章 住まい方と維持管理 第8章 省エネルギー基準 第9章 関連基準と制度について 模型解説、修了考査問題配布、説明、修了考査、考査問題解説、アンケート記入、閉会